

物理学専攻 修士論文 2008 年度中間発表会プログラム

(version 2: 28 Oct. 2008)

2008 年 11 月 4 日 (火) 3 号館 3 階 3308, 3309 室
発表(10分)+質疑応答(5分)

3 号館 3 階 3308 室 11:00-16:00

時間	氏名	(研究室)	題目
11:00-11:15	飯島徹也	(松下研)	セルオートマトン法による バクテリアコロニーのモデリング
11:15-11:30	小倉祥吾	(松下研)	墨流しパターンのマルチフラクタル性と その時間依存性
11:30-11:45	小谷野真利子	(松下研)	緑膿菌コロニーのパターン形成
11:45-12:00	三橋 雄	(松下研)	身長及び体重に見られる統計分布の特徴
(12:00-13:30)		昼休み	
13:30-13:45	和泉 南	(香取研)	非衝突ブラウン経路の最大値最小値問題と ヤコビの楕円関数
13:45-14:00	大谷 諭	(香取研)	1次元量子ウォーク模型と ガウスの超幾何級数
14:00-14:15	宮崎巧也	(中野研)	オイラー方程式の数値解
14:15-14:30	向後武士	(竹山研)	新奇な複素写像のマンデルブロ集合と ジュリア集合
(14:30-15:00)		休憩	
15:00-15:15	眞壁和久	(田口研)	細胞分裂周期マイクロアレイ実験における 正弦回帰を用いない遺伝子配列法
15:15-15:30	秋葉寿光	(田口研)	マルコフ確率場を使ったタンパク質間 ネットワークの推定
15:30-15:45	竹谷寛司	(宗行研)	GT mutant(回転分子モーター F1-ATPase の変異体)の回転 ~ 野生型にはない新たな Dwell ~
15:45-16:00	小酒部秀光	(宗行研)	F1-ATPase へのヌクレオチド結合の 温度依存性を調べる

3号館 3階 3309室 11:00-15:45

時間	氏名	(研究室)	題目
11:00-11:15	渡辺 香	(石井研)	Al基遷移金属化合物の電子構造と有効原子価
11:15-11:30	田中 哲	(石井研)	12配位サイトに基づく準周期格子模型の研究
11:30-11:45	畠山 直	(石井研)	第一原理計算によるZn-Sc立方晶の 原子構造の研究
11:45-12:00	勝又靖行	(稲見研)	統一理論とインフラトン
(12:00-13:30)		昼休み	
13:30-13:45	鈴井悠一郎	(坪井研)	X線観測衛星Chandraを用いた大質量原始星 のX線放射機構の解明
13:45-14:00	田中知昭	(佐藤研)	水熱合成法によるマンガン酸化物の合成と 磁性測定
14:00-14:15	鈴木美香	(風間研)	DCNQI金属塩の磁気共鳴による電子状態
(14:15-14:45)		休憩	
14:45-15:00	石毛秀和	(若林研)	数層グラフェン試料の作製と極低温電気伝導
15:00-15:15	梅鷺健太	(若林研)	ランダム磁場下のGaAs/AlGaAsヘテロ構造 二次元電子系の磁気抵抗：相関長依存性
15:15-15:30	半澤 慧	(杉本研)	偏極中性子を使ったプロトンの散乱
15:30-15:45	湯浅祐一	(杉本研)	トンネル状態にあるプロトンの運動量分布